

# 第19回 沖縄県中学生春季空手道競技大会要項

- 1 主催 一般社団法人沖縄県空手道連盟  
2 主管 沖縄県中学校体育連盟空手道専門部  
3 期日 令和 8年 4月 26日(日) ※マット設営(前日17:00~)  
8:00 開館  
8:20 監督会、競技役員説明会  
8:50 開会式(直後に審判会議)  
9:30 競技開始

4 会場 沖縄空手会館

5 競技種目および参加制限

男女別	形 競技		組手 競技		
	団体形 (1チーム)	個人形 (1人)	団体組手 (1チーム)	代表個人組手 (2人)	1年個人組手 (2人)

※1 令和7年度に開催された「第28回沖縄県中学生新人空手道競技大会」および「第4回沖縄県少年少女空手道選抜大会」、「第25回全日本少年少女空手道選手権大会」における個人種目の上位選手は、上の表における参加制限とは別に参加権を持つ。ただし、所属団体からの申し込みが必要である。(別紙参照)

※2 「代表個人組手」の部には、1・2年生も出場可能とする。

6 申込期限 令和 8年 4月 13日(月) 午後5時 必着

7 申込み

(1) 以下の3点を下の送信先メールアドレスに送信すること。申込の受付は電子メールのみとし、紙媒体での提出は不要とする。

- ① 申込用紙 (県空道HPからダウンロードする) ※Excel データのみ  
② スポーツ保険の加入を確認できる資料 (選手名に目印をつける)  
③ 参加料の振込を確認できる資料 ※②③はPDF (JPEGも可) とする。

(2) 参加料の振込み期限は、申し込み期限と同日とする。

【申込書の送信先メールアドレス】

※下の2か所に送信し、申込書のファイル名とメールの件名は「〇〇道場」のようにする。

- ① **kuniyoshi@okisho.ed.jp (国吉真太郎)**  
② **okf\_jimuji@yahoo.co.jp (平良司)**

【参加料の振込先】

**沖縄銀行 西崎支店 (普通)1623201 タイラツカサ**

※「団体名」で振り込んでください。振込手数料は申込者の負担となります。

8 参加料 個人戦(形・組手) **1人1種目 3,000円**  
団体戦(形・組手) **1チーム 6,000円**

9 抽選 本部抽選とし、以下の日程で県空連HPにて公開する。  
・抽選前エントリー確認表 ……4/15(水)  
・エントリー漏れの受付〆切 ……4/17(金) 午後5時まで  
・抽選結果(組み合わせ) ……4/19(日)

※ エントリー漏れ等は申込書のデータ送信先アドレスにメールで連絡すること。

10 参加資格

(1) (一社)沖縄県空手道連盟に加盟する団体、または沖縄県中体連空手道専門部に所属する教員が引率する中学校の部活動(または同好会)とする。

(2) 監督・コーチは出場団体関係者の責任ある成人とし、以下①②いずれかの研修会を受講した者とする。ただし、未受講者のうち③の研修会受講を確約できる者については可とする。また、

保護者や学生を監督・コーチとする場合は、研修を受けた道場主等の責任において、研修内容の伝達を受けることで認められるものとする。

- ① (一社) 沖縄県空手道連盟主催「ハラスメント防止研修会」(R8. 2/7 実施)
- ② 沖縄県空手振興課・(一社) 沖縄伝統空手振興会主催「ハラスメント防止研修会」(R8. 2/21 実施)
- ③ (一社) 沖縄県空手道連盟主催「ハラスメント防止研修会」(R8. 5/17 予定)

(3) (公財) 全日本空手道連盟の競技規定に従い、公正な態度で臨める中学生。

11 競技規則 (公財) 全日本空手道連盟競技規定に準じ、沖縄県中体連空手道専門部の確認事項および大会申し合せ事項に従って行う。

12 競技方法

(1) 組手競技、形競技ともにトーナメント方式とする。形競技は赤青フラッグ方式で勝敗を決する。

(2) 形競技の各回戦で使用できる形は、下の表の通りとする。

回戦	使用できる形	備考
1・2回戦 (準々決勝の前まで)	(公財) 全空連第一指定形 ※同一の形を連続して使用してよい。	形名申告なし
準々決勝	(公財) 全空連第二指定形	
準決勝・決勝	(公財) 全空連競技形 ※準決勝と決勝は別の形とする ※1回戦～準々決勝で使用した形の使用も可能	<b>決勝のみ</b> 個別演武

(3) 組手競技は以下の通りとする。

- ①個人戦
  - ア **1分間4ポイント差**で勝敗を決する。
  - イ 代表の部は、**準決勝から6ポイント差とする。**

- ②団体戦
  - ア **1分間4ポイント差**で勝敗を決する。
  - イ チームの勝敗が決まり次第終了とする。
  - ウ **初戦**は大将戦まで行う。
  - エ 対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーを先詰めとする。
  - オ **オーダー表は県空連 HP からダウンロードし印刷して持参すること。**

(4) 組手競技に出場する選手は、以下の安全具を着用すること。

- ア ニューメンホー (VI・VII)
- イ ボディープロテクター
- ウ 拳サポーター (赤・青)
- エ ファールカップ (男子のみ)
- オ シンガード、インステップガード (白)

(5) 形競技、組手競技ともに3位決定戦を行わない。

(6) 出場者数、チーム数が少ない場合は競技方法を変更することもある。変更する場合は、監督会で承認を受ける。

(7) 試合開始時に選手名を「**3回**」呼ばれても姿を現さない場合は**棄権**とする。

13 表彰 競技別に3位まで表彰する。

14 競技役員 浦添高等学校空手道部に委嘱する。

15 その他

(1) 監督・コーチの服装は空手着もしくは、白の襟付きシャツと黒・紺・グレーのスラックス (スカート) とする。なお、監督・コーチが審判を兼ねる場合は審判員の服装でも認める。その他 (ジャージ等) は認めない。

(2) **監督やコーチが会場内に不在である場合は、出場を認めない。**

(3) 競技中のケガ、事故などの応急処置は主催者で行うが、それ以上の負担は負わない。

(4) 沖縄県空手道連盟では、保有する個人情報の適正な管理と保護に努める。

(5) 団体形・個人形・団体組手・代表個人組手の上位入賞者を、中体連地区大会および中体連県大会におけるシード枠の選考対象とする。

(6) **大会冊子の販売や配布はしない。** 出場団体で県空連 HP からダウンロードして準備すること。  
※競技役員には配布する。